



家族への支援 ～ひきこもりのおたすけ～

さまざまな要因で、社会的な活動になじめず、外の世界と一線を置き、仕事をもたず生活する人が増えています。その中には「ひきこもり」と呼ばれる人もいます。周囲からは「なまけ者」と思われ、親は育て方を批判されるなど、ひきこもり当事者もその家族も、大きな苦しみを抱えています。

この講座では、当事者や家族の心の理解を深めるとともに、具体的な支援方法を学び、おたすけに役立てます。

- 期 間：立教176年11月26日（火）・27日（水）
 会 場：おやさとかた南右第2棟3階
 対 象：ようぼく
 定 員：80名
 受講御供：1,500円
 携 行 品：筆記具
 締 切 日：11月15日（金）
 ※詳しい日程は裏面参照



下記の要領で、ひのきしんスクール事務局まで事前にお申し込み下さい。

STEP1 申込事項

- ①受講希望講座名
- ②氏名/ふりがな
- ③〒/住所
- ④電話番号
- ⑤生年月日
- ⑥性別
- ⑦直属・所属教会名



STEP2 申込方法

- E-mail
 - ホームページ
 - FAX
 - 郵便<はがき・封書>
- ※電話での申し込みはお断りしています。



◆お申し込みいただいた方には、締め切り翌日以降に「ご案内(開催日程・会場図など)」を郵送します。
※定員を超えた場合は、受講をお断りすることがありますので、予めご了承下さい。

ひのきしんスクール事務局（布教部ひのきしん課内）

〒632-8501 天理市三島町271

TEL 0743-63-2314 FAX 0743-63-7578

E-mail h-sc@tenrikyo.jp

携帯QRコード▶▶



ひのきしんスクール 検索 ←▶

<http://fukyo.tenrikyo.or.jp/h-sc/>

日程表

1日目(26日)		2日目(27日)	
13:00	受付	8:50	集合
13:30	開講・オリエンテーション	9:00	講義④ 「農作業でひきこもり支援」 六十谷 進 氏
13:40	「ひのきしんとは」 杉岡 信 宏 (ひのきしんスクール運営委員)	10:15	休憩
14:00	休憩	10:30	パネルディスカッション 「ひきこもりへの寄り添いとは」 【パネリスト】 林 久 郎 氏 平野 恭 助 氏 新田 恒 夫 氏 六十谷 進 氏 【司 会】 飯 降 多 鶴 (ひのきしんスクール運営委員)
14:10	講義① 「ひきこもりと家族 —天理ファミリーネットワークの実践から—」 林 久 郎 氏	12:00	閉講
15:10	休憩		
15:20	講義② 「ひきこもりのおたすけから思うこと」 平野 恭 助 氏		
16:20	休憩		
16:30	講義③ 「不登校の子どもと その家族に寄り添うために」 新田 恒 夫 氏		
17:30	解散		

講師紹介（登壇順）

はやし ひさお 林 久 郎 氏	洲北分教会長・社会福祉士・天理ファミリーネットワーク運営スタッフ。 社会福祉士の豊富な経験を活かして、カウンセリング活動や生きづらい子ども達の支援に、教会長の立場で活躍している。
ひらの きょうすけ 平野 恭 助 氏	道竹分教会長。長年にわたり、にをいがけやおたすけに励まれる中、特にひきこもりの方々へのおたすけを積極的に行っている。
に たつ つねお 新田 恒 夫 氏	蘇我町分教会長・NPO 法人スペース海代表・ワークホーム海の実代表・キッズネット天理副代表。NPO 法人及び知的障害者作業所の運営を通して、不登校や障害のある子ども達、更にはひきこもりの若者の支援にも力を入れている。
むそたに すずむ 六十谷 進 氏	NPO 法人アンダンテ農園理事長。小、中学校の教諭として、障害を持つ子どもや、不登校の子どもと接してきた経験から「弱い立場の人が力を合わせて生きていける場を」と農園を設立。農作業を通してひきこもり支援をしている。